

2025年9月10日

立川市長
酒井大史様

令和8年度(2026年度) 立川市予算に対する要望

立憲ネット緑たちかわ

わたなべ 忠司

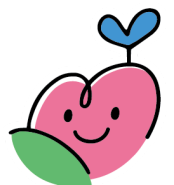
稲橋 ゆみ子

あべ みさ

原 ゆき

山本 洋輔

立憲ネット緑たちかわ



重点要望事項

- ・子どもの安心安全・子どもの権利
 - ・子どもの権利条例の制定に向けて、「子ども委員会」、「市民委員会（懇談会）」、「検討委員会（行政側）」の設置や「研修や講演会」を実施
 - ・子どもオンブズパーソンの設置
- ・プレーパークの常設化を目指した取り組みの推進
 - ・常設に向けたプレ企画として「移動式遊び場」(全国ネットワーク)に遊びを委託
 - ・活動場所、道具保管場所、プレーワーカー（1日1名、最低30,000円）の確保、プレーワーカー養成講座の確保
- ・はぐくるりんに、おむつやお尻ふき、ミルクなどの自動販売機設置
- ・北部地域で土日の一時預かり保育の設置
- ・パパママ教室のオンラインクラスの創設
- ・保育施設におけるおむつのサブスクの導入
- ・教育支援センターの環境整備（柏小改修に伴いリニューアルへ）
- ・「気候市民会議」など、環境施策を市民参加で進める枠組みの策定
- ・玉川上水緑道を快適な散歩道に ベンチの設置、トイレの整備
- ・多摩川河川敷においてバーベキュー、オートキャンプ、花火、ラジコン等ができる場の提供
- ・職員の熱中症対策についての予算確保
 - ・ファン付きベスト、首掛け扇風機などの確保。特に学校用務の空調服と水冷服
 - ・庁舎3階食堂への給水スポットの設置
- ・若者会議(議会)の提言内容実現のための財源措置

令和8年度(2026年度)予算要望

健康・福祉

- ・おひとり様（終活）支援の早期実施
 - ・専門職（行政書士）による終活支援窓口の設置
 - ・身寄りのない独居者（世代性別問わず）総合相談の設置
- ・介護保険事業計画に向け、介護人材等確保のためのケアマネージャー等の受験料等の助成
- ・居住支援事業の拡充
- ・子どもの貧困対策としての学習支援事業の拡充（高校生に対象拡大など）
- ・困難な問題を抱える女性支援法を受け、女性支援の周知拡充を図る
- ・ケアラー支援条例の制定
- ・ちょこっとボランティアの拡充
- ・障がい児・者の日常生活が充実するよう合理的配慮の推進と支援拡充
 - ・在宅レスパイト・就労等支援事業の利用上限時間の増設置
- ・化学物質過敏症、香害、電磁波過敏症、「化学物質の子ども基準」の理解をすすめる
- ・がん対策の強化
 - ・がん検診率向上のための取り組みの工夫
 - ・若年がん患者在宅療養支援事業の導入
- ・協働労働の実現や多様な働き方を模索

子育て・子育て

- ・子どもの安心安全・子どもの権利
 - ・子どもの権利条例の制定に向けて、「子ども委員会」、「市民委員会（懇談会）」、「検討委員会（行政側）」の設置や「研修や講演会」を実施
 - ・子どもオンブズパーソンの設置
- ・プレーパークの常設化を目指した取り組みの推進
 - ・常設に向けたプレ企画として「移動式遊び場」(全国ネットワーク)に遊びを委託
 - ・活動場所、道具保管場所、プレーワーカー（1日1名、最低30,000円）の確保、プレーワーカー養成講座の確保
- ・子育て支援・保健センター（はぐくるりん）
 - ・はぐくるりんにおむつやお尻ふき、ミルクなどの自動販売機設置
 - ・医ケア児コーディネーターの配置、相談機能の充実
 - ・他部署との連携強化
- ・産前産後ケアの支援充実（産後ケア）
 - ・受託機関・助産院の増加
 - ・死産や流産も対象とすること
 - ・日帰り型・宿泊型における要件緩和（パパママ学級）

(孤立防止)

- ・産後家庭向け配食サービスの実施
- ・おむつの宅配で産後家庭の見守り、孤立を防ぐ
- ・パパママ教室のオンラインクラスの創設
- ・保育環境の充実
 - ・北部地域で土日の一時預かり保育の設置
 - ・ベビーシッター利用支援事業の一時預かり利用支援導入
 - ・保育施設におけるおむつのサブスクの導入
- ・児童、学供施設（児童館、図書館、学習館等）空白地域への配置
 - ・栄町、砂川エリアに児童館、図書館

教育・文化・スポーツ

- ・人権教育の拡充
 - ・包括的性教育の拡充に向けて助産師等による命の授業の全校実施
 - ・主権者教育の推進
- ・学校の働き方改革
 - ・市職員の労働安全衛生委員会に教職員も参加できるようにすること
 - ・副校長補佐全校配置
 - ・部活動指導員、外部指導員の予算増
 - ・校内内線電話全校設置
 - ・学校支援員の配置時間増
 - ・立川市民科を推進するための外部人材の活用等の充実（地域学校協働本部事業等の予算充実）
 - ・教育相談機能の充実（SCの配置日数拡大を東京都に求めること、または市費によるSC配置）
- ・給食食材にゲノム編集食品を使わないと要綱へ明記し、食材の地産地消率を高める
- ・教育支援センターの環境整備（柏小改修に伴いリニューアルへ）
- ・不登校対応
 - ・SSW利用のためのパンフレット等の作成（子どもたち・保護者への分かりやすい周知）
 - ・SSWの各中学校圏域に1人の設置（学校拠点型）
 - ・不登校対応巡回教員や校内別室指導支援員の増配置を東京都に求める
- ・交通安全指導員の全校配置（小学校）
- ・小学6年生、中学1年生に対して、部活動・放課後の居場所についての意向調査の実施（近隣の中学に希望する部活がないことや帰宅部が増えている現状から）
- ・科学教育センターの拡充
 - ・スタッフ（事務局長含）、講師人材と十分な人件費確保
 - ・常時、希望者全入と十分な受講ができる専用拠点
 - ・中学生向けコース新設
 - ・宇宙エレベーターロボットプログラミングコースの復活
- ・快適な市民体育館の整備
 - ・チケット自販機のキャッシュレス決済
 - ・給水機（スポット）の設置
 - ・故障した更衣室ロッカー補修
 - ・故障したトレーニングルーム機器修理

環境・まちづくり

- ・気候変動対策の推進
 - ・市民への再エネ・省エネ促進のための施策強化
 - ・市民電力組織設立への啓発・周知活動・講演会
 - ・「気候市民会議」など、環境施策を市民参加で進める枠組みの策定
 - ・公共施設の再エネ調達や公共施設への太陽光パネル、蓄電池の設置拡充
 - ・公共施設へ室温測定(特に学校)、断熱材等活用し省エネ促進
- ・豊かな水と緑の環境を守る
 - ・雨水浸透枡設置の促進
 - ・根川緑道のせせらぎ（大池以下下流も含む）の水量確保で生態系維持
 - ・樹木点検の強化
 - ・「樹幹被覆率」の計測
 - ・玉川上水緑道を快適な散歩道に ベンチの設置、トイレの整備
 - ・身の回りの温度測定、温度計と計測マニュアルの貸し出し
- ・鳥獣害対策の強化
 - ・カラスのゴミ散乱被害、鳩の糞害対策
 - ・市主体による広域的ねずみ対策
- ・より良い公園を目指して
 - ・老朽化、劣化した公園施設の改修や大木化、老朽化した公園樹の間引き（伐採）
 - ・栄緑地の大規模改修
 - ・イベントスペースとしての有効活用
 - ・防災や地域倉庫等の柔軟な設置許可
 - ・花火、ボール遊びができる公園
- ・観光資源として多摩川河川敷の有効活用
 - ・バーベキュー、オートキャンプ、花火、ラジコン等ができる場の提供
 - ・市民、民間団体へのイベント会場としての貸出
- ・体験型環境学習への支援
 - ・ガニガラ田んぼの活用に向けた整備
- ・まちづくり条例の制定
- ・交通不便地域解消や移動困難者のための新たな移動手段の導入
- ・自転車走行環境改善に向けて立川駅西地下道の安全対策
- ・南武線高架化の協議推進、並びに高架化移行期間における西国立駅周辺のまちづくり計画の策定
- ・脱プラスチックに向けた取り組みやマイクロプラスチック問題に対する対策強化
 - ・給水スポットの設置拡充や人工芝利用の低減など脱プラスチック施策の推進
 - ・市民向け研修や講座等、啓発の拡充
- ・土の回収の仕組みづくり
- ・ごみの収集・プラの一括回収後のリサイクル方式の変換（容リ協に頼らず、収集・運搬・再商品化を一括再商品化事業者へ委託する形態）

行政運営・防災・市民協働

- ・職員がより働きやすい就労、庁内環境の整備
- ・職員の熱中症対策についての予算確保
 - ・ファン付きベスト、首掛け扇風機などの確保。特に学校用務の空調服と水冷服
 - ・庁舎3階食堂への給水スポットの設置
- ・福祉や文化等、分野や職種別、学芸員や福祉士等、専門性を持つ有資格者の正規職員の任用の検討
- ・公共施設における石けん等のグリーン購入の徹底
- ・公文書の年号表記は、全てに西暦も併記
- ・耐震診断助成制度を2000年基準適用前に建築された木造住宅にも適用する
- ・公園へのかまどベンチの設置、手押しポンプ井戸、タンク式トイレの設置
- ・防災備蓄品に暑さ対策用品や簡易トイレ等のを追加、拡充
- ・市民との協働事業の拡充
- ・消費者団体の視察や活動への応援
- ・若者会議(議会)の提言内容実現のための財源措置